

2026年2月24日

各 位

外部 DeFi インターフェースサービスの活用による ステーブルトレジャリー戦略 abc protocol 導入のお知らせ

当社は、2026年2月10日付「[経営戦略アップデートおよび『ツインエッジ・トレジャリー』構想の強化](#)」にて開示した財務戦略に基づき、デジタル資産トレジャリーの高度化を目的として、第三者 DeFi プロトコルへのアクセスを可能とする非カストディアル型の技術インターフェースサービスの提供を受け、これを活用し、ステーブルトレジャリー戦略 abc protocol を本格導入することといたしましたので、お知らせいたします。

1. ツインエッジトレジャリー戦略における位置づけ

当社が掲げる「ツインエッジトレジャリー」は、

- ミーム&BTC トレジャリー（暗号資産市場のボラティリティおよび資産性を捕捉）
- ヘクトコイントレジャリー（AI・宇宙等の超成長領域への戦略的投資）

を融合した独自のハイブリッド型資本配分モデルです（2/10 開示資料 p.4）。

本件は、このうちミーム&BTC トレジャリー（Edge1）を強化する重要な基盤施策として実行するものであり、ツインエッジ戦略を機能させるための実装レイヤーに位置付けられます。

2. ステーブルトレジャリー戦略の中核機能

本サービスを活用したステーブルトレジャリー戦略は、

- 流動性提供による手数料収益
- オンチェーン上の規律ある運用
- エコシステム内ディーリング収益の蓄積

を通じて、暗号資産価格の上昇・下落といった価値変動の影響に依存しない収益機会を確保することを目的としています。

すなわち、トークン価格の上昇のみを前提とした「価格依存型トレジャリー」ではなく、市場環境に左右されにくい安定的なキャッシュフロー創出モデルへと転換するもので

す。

当社は本ステーブルトレジャリー戦略を、自社デジタル資産トレジャリーの中核機能として位置付けます。

3. 本サービスの概要

本サービスは、ブロックチェーン及びスマートコントラクトを用いたアプリケーションの開発を行う Bacoor dApps 株式会社（所在地：兵庫県神戸市、代表取締役 春名幸雄）により提供される、分散型取引所（DEX）、クロスチェーンブリッジ、流動性アグリゲーター等の複数の DeFi プロトコルに対し、統合的かつ効率的にアクセス可能とする技術インターフェースです。

当社は、同社より当該サービスの提供を受け、これを利用する立場として導入し、デジタル資産トレジャリー運用の効率化および流動性管理の高度化を図ります。

当社が本サービスを活用することにより、主として以下の機能を利用することが可能となります。

- 流動性プールの選定およびポジション管理
- 単一資産または自動戦略による流動性提供
- クロスチェーンでの資産スワップおよびブリッジ
- 報酬（フィー）の確認・請求・再投資
- 複数ネットワークにまたがるポジションの可視化・管理

これにより、当社は流動性供給枠の管理およびエコシステム内トークンの市場安定化を、効率的かつ透明性の高い形で実行してまいります。

4. abc 経済圏および Fighters Guild との関係

当社は本戦略を、単なる企業トレジャリー施策としてではなく、abc 経済圏全体のトークノミクス基盤として位置付けます。

当社が関与する各種トークンの流動性供給および市場安定化を図るとともに、クロスチェーン環境における接続基盤として機能させ、エコシステムの持続的成長を支える役割を担います。

また、当社が技術監査および事業構築パートナーとして参画する「Fighters Guild」においても、本ステーブルトレジャリー機能をトークノミクス設計の中核に据える予定です。

同プロジェクトは DAO 型の資金循環モデルを採用しており、支援資金の持続性・透明性・安定性を担保する基盤として、本機能を活用してまいります。

5. 今後の展開

当社は、本サービスの導入により、

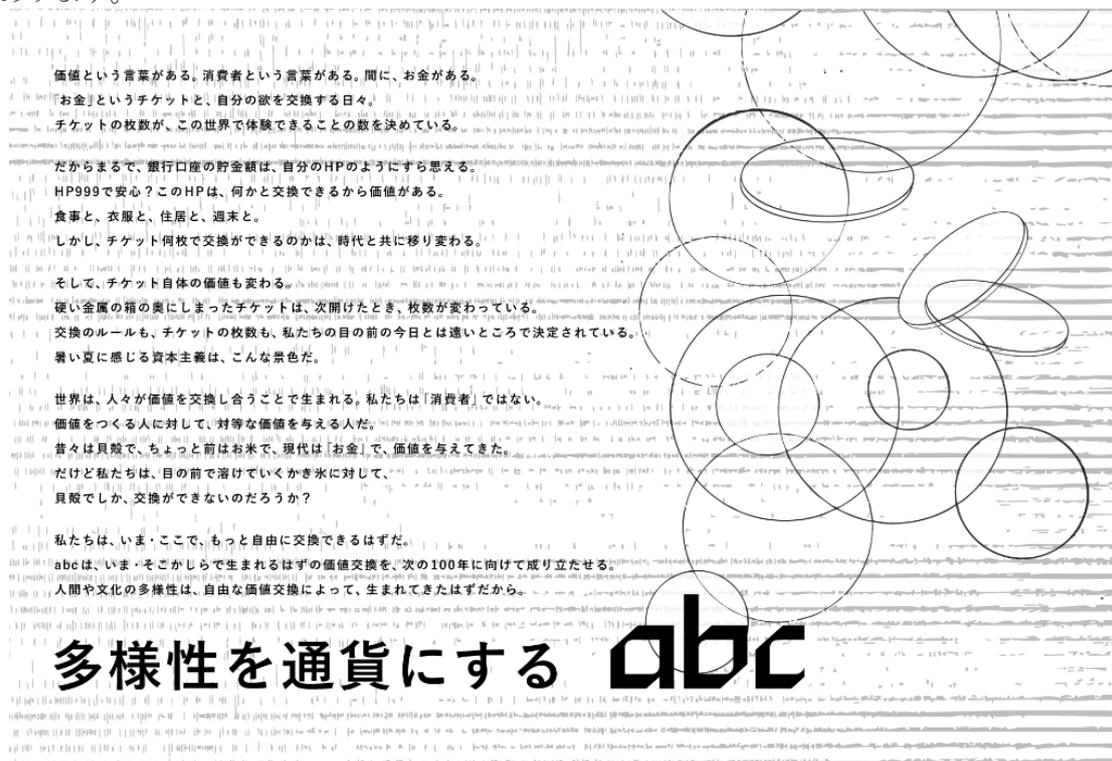
- ツインエッジトレジャリーの実効性向上
- 価格変動に依存しない収益基盤の確立
- エコシステム内トークンの健全な流動性確保
- Web3 事業の持続可能な財務モデル構築

を進めてまいります。

なお、本件が当社連結業績に与える影響は軽微です。

※本リリースは情報開示を目的としており、暗号資産の購入や売却を勧誘するものではありません。

※記載された時点での情報に基づいており、今後の運営方針や仕様は変更となる可能性があります。



■ abc 株式会社について <https://www.gfa.co.jp/>

abc は「多様性を通貨にする」を掲げます。私たちのアイデンティティであり、北極星であるこの言葉は、未来社会への約束です。私たちはこの言葉を、経営、事業、クリエイティブの判断軸とすることで、Web3 技術を核とした通貨の専門集団として、従来の金融システムの枠組みに捉われない「善いことをした人が得をする世界」を目指します。

abc のグループ企業ネットワークにも「Tokenized by abc」をブランド表記として加え、各事業と一体で示すことで、統一的なブランドマネジメントを通じて、グループ全体として多様性を通貨にし、新しい価値交換システムを提供していきます。

所在地：東京都港区赤坂四丁目 9 番 17 号 赤坂第一ビル 11 階

代表者：代表取締役 松田 元

事業内容：企業・ファンド等への投資、投資先支援、不動産関連事業、暗号資産関連事業

《本件に関するお問い合わせ先》

abc 株式会社 経営企画部

pr@abc-chain.com

以上